



学校だより

はじめての**いっぽ**歩

がっこうちょう いしかわ ひでこ
学校長 石川 秀子

桜吹雪の中、令和5年度のスタートです。お子様方の立野小学校への入学ならびに次の学年への進級、おめでとうございます。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

「はじめての**いっぽ**」のこの曲は、幼稚園や保育園の卒園式に歌われることが多い、馴染みのある曲です。新1年生だけではなくても、新しい生活に向け、わくわくする期待や希望を感じる季節です。恐る恐る踏み出す**いっぽ**も、元気よくジャンプする**いっぽ**も、次につながり明日を創っていきます。

歩き始めの子どもには、思わず手を差し伸べてその歩みを支え、導くことが必要です。転ぶこともあるかもしれません。歩みがおぼつかないこともあるかもしれません。でも、それぞれの子どもが、自分自身の力で行く方向を定め、歩ける力を育てる場が、学校や家庭・地域です。

その力を、学校教育目標の「意欲・熱中・満足」の実現によって育てていきたいと私たちは考えています。学校が子どもたちにとって安心できる場であり、仲間とともに協力し、お互いの力を高めあえる場となるよう、教職員一同努めてまいります。

4月からは、新型コロナウイルス感染症への対応が変化し、マスクの着用もそれぞれ自分で決められるようになります。顔見知りのはずの仲間でも、マスクを外した表情に新鮮さを感じることでしょう。お互いに新しい発見をし、新しい関係をつくる新年度です。

情報を正確に得て、自分で判断し、納得のいく選択ができる力が、子どもたちにますます求められる日々が始まります。

学校行事も、感染予防の制限が緩和され活動を見直していきます。新型コロナウイルス感染症と共に生きる日常を経験した子どもたちの実態を把握しながら、活動の意味や目標・価値を振り返ることを大切に工夫していきたいと思ひます。

はじめての**いっぽ**

新沢 としひこ

ちいさなとりが うたっているよ
ぼくらにあさが おとずれたよと
きのうとちがう あさひがのぼる
かわのながれも かがやいている

はじめての**いっぽ** あしたに**いっぽ**
きょうからなにもかもが あたらしい
はじめての**いっぽ** あしたに**いっぽ**
ゆうきをもって おおきく **いっぽ**
あるきだせ

しんじることを わすれちゃいけない
かならずあさは おとずれるから
ぼくらのゆめを なくしちゃいけない
きついつかは かなうはずだよ

はじめての**いっぽ** あしたに**いっぽ**
きょうからなにもかもが あたらしい
はじめての**いっぽ** あしたに**いっぽ**
うまれかわって おおきく **いっぽ**
あるきだせ